

奈良時代4（このころの文化と書物）

学習日 月 日

点

1 右図を見て、あとの各問いに答えなさい。

① 右図は、東大寺にある聖武(しょうむ)天皇の日用品などをおさめた倉庫です。何とといいますか。

()



② 右図の建物に使われている、三角形の木材を組んでかべをつくる建て方を何とといいますか。

()

③ 聖武天皇のころに最も栄えた、唐(とう)の影響(えいきょう)を強く受けた仏教中心の文化を何とといいますか。

(文化)

④ ①におさめられた宝物(たからもの)の中には、西アジアやインドから唐へ運ばれてきたものがあります。中国と西アジアを結ぶこの道を何とといいますか。カタカナで答えなさい。

()

⑤ このころ日本から唐へ送られた使いを何とといいますか。また、その一人として唐にわたり、帰国できないまま一生を唐で終えた人物はだれですか。

使い () 人物 ()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

奈良時代には、国のおこりや天皇が国を治める由来を明らかにするため、712年に〔A〕、720年に日本書紀(にほんしよき)という歴史の本がつくられました。また、国ごとに地理や産物、言い伝えをまとめた〔B〕もつくられました。奈良時代の終わりには、天皇から農民まで約4500首の和歌を集めた、日本で最も古い和歌集である〔C〕がつくられました。

① 文章中の〔A〕～〔C〕にあてはまる書物の名前を答えなさい。

A () B () C ()

② 〔C〕に、農民の苦しいくらしをよんだ歌をおさめた人物はだれですか。

()

④ ②の人物がよんだ、税の取り立てに苦しむ農民の様子をえがいた歌を何とといいますか

()

解答

- 1 ① 正倉院(しょうそういん) ② 校倉造(あぜくらづくり) ③ 天平(てんぴょう)
④ シルクロード ⑤ 使い：遣唐使(けんとうし) 人物：阿倍仲麻呂(あべのなかまろ)
- 2 ① A 古事記(こじき) B 風土記(ふどき) C 万葉集(まんようしゅう)
② 山上憶良(やまのうえのおくら) ③ 貧窮問答歌(ひんきゅうもんどうか)